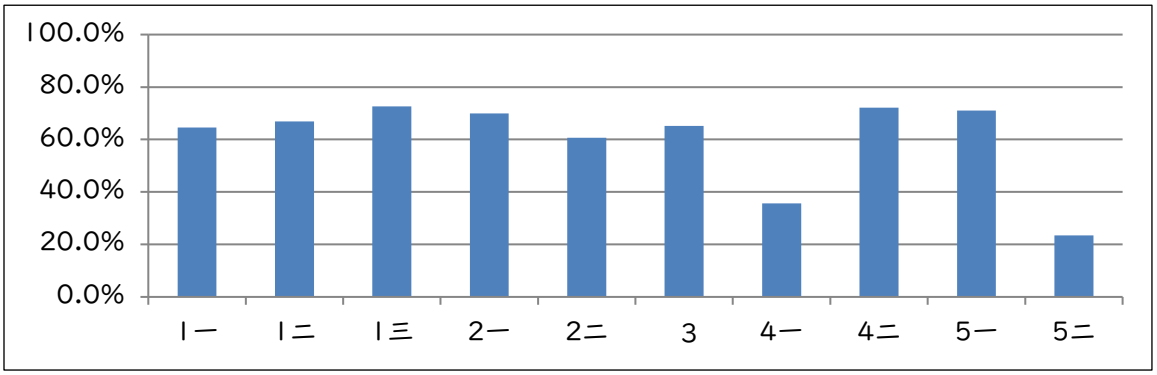
令和５年度第１回みえスタディ・チェックの結果（小学校国語）

１　第４学年

（１）平均正答率、平均無解答率及び内容別平均正答率

平均正答率 （平均正答数）	平均 無解答率	内容別平均正答率			
		知識及び技能	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
60.2% （6.0 問/10 問）	3.73%	66.6%	47.2%	23.4%	53.9%

（２）各問題の正答率グラフ



（３）各問題の正答率・改善状況

問題番号		問題概要	内容	問題形式	正答率	過去同一問題正答率	改善状況
1	一	漢字を書く（えんそく）	知識技能	短答	64.6%	61.4%	+3.2
	二	漢字を書く（けんきゅう）	知識技能	短答	66.8%	62.9%	+3.9
	三	漢字を書く（さむい）	知識技能	短答	72.6%	67.2%	+5.4
2	一	文の主語を選択する（鳥がえさを巣に運んだ。）	知識技能	選択	69.9%	69.0%	+0.9
	二	文の主語を選択する（兄のくつはとても大きい。）	知識技能	選択	60.6%	62.2%	-1.6
3		「そこ」が指し示す内容を選択する	知識技能	選択	65.1%	64.6%	+0.5
4	一	理由が書かれている段落をすべて選択する	読む	選択	35.6%	30.3%	+5.3
	二	文章に書かれている順に内容を並べ替える	読む	短答	72.1%	68.9%	+3.2
5	一	【話し合いの一部】で、三人に共通する発言の仕方の工夫として適切なものを選択する	話す聞く	選択	71.1%	69.8%	+1.3
	二	【話し合いの一部】で出た、折り紙の良いところを全て取り上げ、話し合いで出た意見をまとめる	話す聞く書く	記述	23.4%	18.3%	+5.1

【改善が図られた問題】

・漢字を書く（さむい）（１三）

【課題が見られる問題】

・文の主語を選択する（２二）

・理由が書かれている段落をすべて選択する（４一）

・【話し合いの一部】で出た、折り紙の良いところを全て取り上げ、話し合いで出た意見をまとめる（５二）

（４）課題が見られる問題とその課題の改善に向けた指導のポイント等

①　課題が見られる問題

４一　の設問　（正答率：35.6%）

4　次の【文章】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章】※1から6はだん落の番号を表しています。

1　わたしたちの体は食べ物によってつくられます。バランスのとれた食事をすることは、健康のためにとても大切なことです。

2　健康にすごすためには、食事以外にも気をつけることがあります。

3　それは、運動です。なぜなら、きん肉が発育したり、ほねをじょうぶにしたりするこう果があるからです。心ぞうや、はいのはたらきを高めるこう果もあります。

4　すいみんも大切です。なぜなら、体のつかれをとったり、きん肉やほねがつくられたりするこう果があるからです。

5　毎日を健康にすごすためには、食事以外にも、運動をすること、すいみんをじゅうぶんにとることが必要です。

6　最近、外で遊ばず、家の中でゲームをすることが多くなっていました。天気のよい日は、元気よく運動し、夜は決めた時こくに早くねるなど、きそく正しい一日の生活リズムを作ろうと思いました。

一　【文章】の中で、食事以外に気をつけることが、理由とともにくわしく書かれているだん落はどれですか。1から6までの中から当てはまるものを**全て**選びましょう。

②　課題の改善に向けた指導のポイント

段落相互の関係に着目しながら、文章の構造や内容を把握することができるように指導する

【第３学年及び第４学年】　Ｃ　読むこと ア　段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。

考えとその事例、結論とその理由といった関係などに着目しながら、書き手の考えがどのような理由によって説明されているのか、どのような事例によって具体化されているのかなどを、叙述を基に正確に捉えて読むことが必要です。

指導に当たっては、接続する語句を適切に使うことで、文や文章などが、相互にどのように関わるのかを明確にし、文相互の関係、段落相互の関係をつかむなど、〔知識及び技能〕の(1)「カ　主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。」との関連を図り、指導の効果を高めることが考えられます。

これらのことを踏まえながら、日常的に様々な文や文章を読み、筆者がどのような事実を理由や根拠として挙げ、それについてどのような考えや意見を述べようとしているのかを捉えることができるように指導していくことが大切です。

③　課題に対応したワークシート

ステップ1

段落のまとまりをとらえよう　答え

年　組　番

「最近うれしかったこと」を読んで、あとの問い答えましょう。

「最近うれしかったこと」

1 わたしが最近うれしかったことは、市の野きゅうチームのメンバーになったことです。

2 なぜ、うれしかったかというと、兄が楽しそうに野きゅうをしているのを見て、わたしも三年生になったら兄といっしょに野きゅうをしたいと思っていたからです。

3 それから、新しいグローブを買ってもらったり、兄と同じユニホームを着てれんしゅうをしたりして楽しかったです。

4 れんしゅうは、毎週日曜日の朝にあり、学校のうんどう場でランニングや、キャッチボールをしています。

5 これからも、いっぱいれんしゅうして、し合でホームランを打ちたいです。

一　1〜5のように、一字下げて表す文章のまとまりを何と言いますか。

形式だん落

二　最近うれしかったのが、「市の野きゅうチームのメンバーになったこと」である理由を書いているのは1〜5のどれですか。すべて選び、番号を書きましょう。

2・3

三　「はじめ」「中」「終わり」は、それぞれどのようになりますか。番号を書きましょう。

はじめ	1
中	2・3・4
終わり	5

ステップ2

段落の役割に気をつけて文章のまとまりをとらえよう　答え

年　組　番

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

1 わたしたちの体は食べ物によってつくられます。栄養バランスのとれた食事をすることは、健康のためにとても大切なことです。

2 3 健康にすごすためには、食事以外にも気をつけることがあります。それは、運動です。なぜなら、きん肉が発育したり、ほねをじょうぶにしたりするこう果があるからです。心ぞうや、はいのはたらきを高めるこう果もあります。

4 すいみんも大切です。なぜなら、体が育つのに必要な成長ホルモンが出たり、きん肉やほねがつくられたりするこう果があるからです。

5 毎日を健康にすごすためには、食事以外にも、運動をすること、すいみんをじゅうぶんにとることが必要です。

6 最近、外で遊ばず、家の中でゲームをすることが多くなっていました。天気のよい日は、体をたっぷりと動かし、夜はふとんに入って、体をしっかり休めようと思いました。

一　1〜6の中で、食事以外に気をつけることが、理由とともにくわしく書かれている段落はどれですか。すべて選び、番号を書きましょう。

3・4

二　「はじめ」「中」「終わり」の三つに分けたとき、「中」はどの段落になりますか。すべて選び、番号を書きましょう。

2・3・4・5

三　この文章は、どのようなじゅんじょでならんでいますか。次のアからウの内容をならべかえ、記号で答えましょう。

ア　これから気をつけること
イ　食事の大切さ
ウ　食事以外に気をつけること

イ → ウ → ア

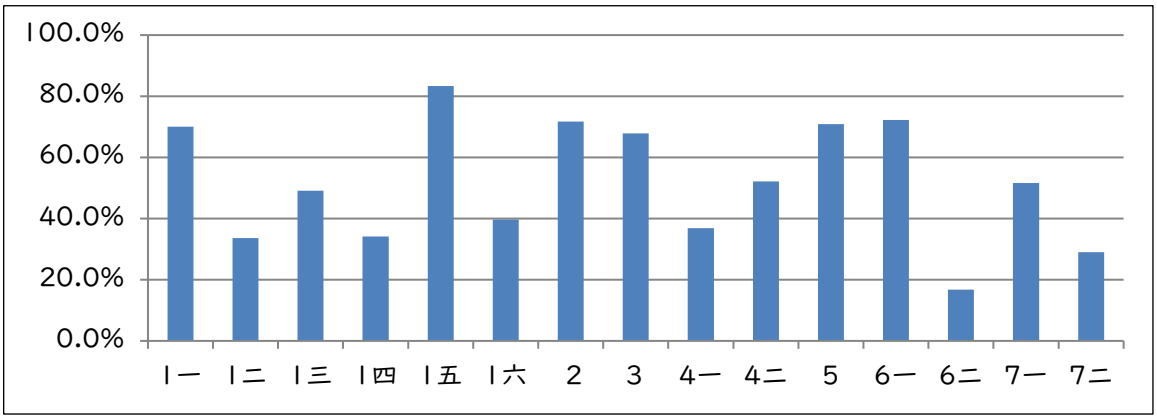
＊学校の先生は、「みえの学力向上県民運動」のホームページ「先生のページ」、「育成カリキュラム　たしかめプリント」、「読む力・伝える力編」内の「【中学年】たしかめプリント」から、ダウンロードできます。

２　第５学年

（１）平均正答率、平均無解答率及び内容別平均正答率

平均正答率 （平均正答数）	平均 無解答率	内容別平均正答率			
		知識及び技能	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
51.9% （7.8 問/15 問）	6.86%	55.4%	44.5%	39.1%	40.3%

（２）各問題の正答率グラフ



（３）各問題の正答率・改善状況　※網掛けは、正答率が過去より５ポイント以上低い問題です。

問題番号		問題概要	内容	問題形式	正答率	過去同一問題正答率	改善状況
1	一	「まったく」を漢字で書いたときの送り仮名が正しいものを選択する	知識技能	選択	70.1%	69.2%	+0.9
	二	「関心」を漢字で書く	知識技能	短答	33.6%	30.2%	+3.4
	三	「機会」を漢字で書く	知識技能	短答	49.1%	19.5%	+29.6
	四	接続語を使って一文を二文に分けて書く	知識技能	短答	34.2%	30.6%	+3.6
	五	示された文の文末のみが常体で書かれてあることに気づき、その文を適切に敬体に書き直す	知識技能	短答	83.4%	79.6%	+3.8
	六	手紙の後付けに必要な日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する	書く	選択	39.7%	37.9%	+1.8
2		「あさって」をローマ字で書いたものとして適切なものを選択する	知識技能	選択	71.7%	69.3%	+2.4
3		「おいしそうな」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する	知識技能	選択	67.9%	66.7%	+1.2
4	一	示された述語に対応する主語を選択する	知識技能	選択	36.8%	33.1%	+3.7
	二	主語と述語のつながりが合っていない文を選択する	知識技能	選択	52.2%	49.2%	+3.0
5		説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する	書く	選択	70.9%	70.6%	+0.3
6	一	話し合いを基に作成した報告で示す資料として、適切なものを選択する	話す聞く	選択	72.2%	69.1%	+3.1
	二	【報告内容】の空欄に当てはまるよう【アンケート結果】の質問２から分かることを数字を入れて記述する（50 字～60 字）	話す聞く書く	記述	16.7%	14.1%	+2.6
7	一	〈絵３〉の場面が始まるまとまりとして適切なものを選択する	読む	選択	51.6%	53.6%	-2.0
	二	声に出して読むときの工夫とその理由を書く	読む書く	記述	29.0%	36.7%	-7.7

【改善が図られた問題】

・「機会」を漢字で書く（１三）

・示された文の文末のみが常体で書かれてあることに気づき、その文を適切に敬体に書き直す（１五）

【課題が見られる問題】

・【報告内容】の空欄に当てはまるよう【アンケート結果】の質問２から分かることを数字を入れて記述する（50 字～60 字）（６二）

・声に出して読むときの工夫とその理由を書く（７二）

（４）課題が見られる問題とその課題の改善に向けた指導のポイント等

①　課題が見られる問題

６二　の設問　（正答率：16.7%）

6

二　木下さんは、**【アンケート結果】**から分かることと、そこから思ったことを、図書委員会で報告しました。次は、木下さんの**【報告内容】**です。［　あ　］に当てはまる内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

【報告内容】

わたしは、クラスの人たちがどのように読書をしているかを知るために、アンケートを取って調べることにしました。

まず、この一か月間で本を何さつ読んだかを聞きました。結果は、最も多かったのが、一から三さつの十八人で、次に多かったのは、四から六さつで四人でした。四さつ以上読んだ人は、九人でした。思っていたよりも読んでいる本の数が少なかったので、みんなに本をもっと読んでほしいと思いました。

次に読書のきっかけは何か聞きました。結果は、［　あ　］。

このことから、みんなに本を読んでもらうために、図書室やクラスで、おすすめの本をしょうかいするなどの取り組みをしていきたいと思いました。

最後に、どんな種類の本が好きかを聞きました。すると、物語が二十一人で最も多いという結果になりました。これはわたしの予想通りでした。

調べたことをとおして、今までより多くの人に図書室に来て本を読んでもらえるように、わたしは、本のしょうかいの方法をくふうしたいと思いました。

〈条件〉

○　**質問２の結果から分かることを、数字を入れて書くこと。**

○　**前後の内容につながるように書くこと。**

○　**報告にふさわしい言葉づかいで書くこと。**

○　**五十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。**

問題用紙1

【アンケート】

読書についてのアンケート

5年1組

質問１　この１か月間で本を何さつ読みましたか。一つ○をつけてください。

①　0さつ　②　1～3さつ　③　4～6さつ

④　7～9さつ　⑤　10さつ以上

質問２　あなたが読書をするきっかけは何ですか。最もあてはまるものに、一つ○をつけてください。

①　友だちに本をすすめられたこと

②　家族に本をすすめられたこと

③　学校の図書室へ行ったこと

④　地いきの図書館へ行ったこと

質問３　どんな種類の本が好きですか。一つ書いてください。

【アンケート結果】

質問１（○をつけた人の数）

①　3人　②　18人　③　4人　④　3人　⑤　2人

質問２（○をつけた人の数）

①　8人　②　2人　③　17人　④　3人

質問３

物語　21人

科学の本　4人（うちゅう　2，動物　2）

社会の本　3人（歴史　2，世界の文化　1）

スポーツの本　1人

図かん　1人

（※クラスの人数＝30人）

②　課題の改善に向けた指導のポイント

話の中心的な部分が明確になるように構成を考えられるように指導する

【第３学年及び第４学年】　Ａ　話すこと・聞くこと（話すこと）

イ　相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。

【第３学年及び第４学年】　Ｂ　書くこと

ウ　自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。

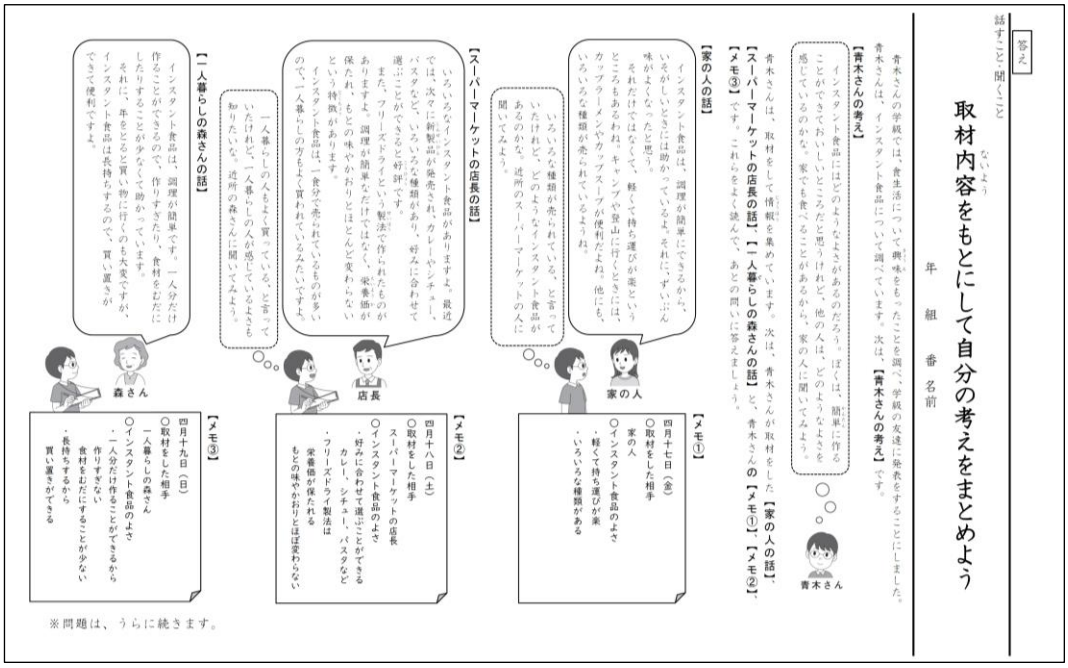
話の中心が明確になるように理由や事例を挙げ、筋道を立てた構成にすることが重要です。指導に当たっては、冒頭で話の中心を述べ、そのことに合わせた理由や事例などを挙げたり、最初に提示した内容と結論とがずれないようにしたりすることが大切です。

また、自分の考えとそれを支える理由や事例といった関係性が明確になるように記述することも重要です。指導に当たっては、理由を記述する際には、「な

ぜなら～」、「その理由は～」、「～ためである」など、理由を示すことを明確にする表現を用いること、事例を記述する際には、「例えば～」、「事例を挙げると～」、「～などがそれに当たる」などの表現を用いることができるようにすることが大切です。

第５学年及び第６学年においては、「話の中心を明確に」することに加え、目的や意図に応じて簡単に書く部分と詳しく書く部分を決めたり、事実と感想、意見とを区別して書いたりすることができるよう指導する必要があります。

③　課題に対応したワークシート



答え

話すこと・聞くこと

取材内容をもとにして自分の考えをまとめよう

年　組　番　名前

青木さんの学級では、食生活について興味をもったことを調べ、学級の友達に発表をすることにしました。青木さんは、インスタント食品について調べています。次は、【青木さんの考え】です。

【青木さんの考え】

インスタント食品にはどのようなよさがあるのだろう。ぼくは、簡単に作ることができておいしいところだと思うけれど、他の人は、どのようなよさを感じているのかな。家でも食べることがあるから、家の人に聞いてみよう。

青木さん

青木さんは、取材をして情報を集めています。次は、青木さんが取材をした【家の人の話】、【スーパーマーケットの店長の話】、【一人暮らしの森さんの話】と、青木さんの【メモ①】、【メモ②】、【メモ③】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【家の人の話】

インスタント食品は、調理が簡単にできるから、いそがしいときには助かっているよ。それに、すいぶん味がよくなったと思う。

それだけではなくて、軽くて持ち運びが楽というところもあるわね。キャンプや登山に行くときには、カップラーメンやカップスープが便利だよね。他にも、いろいろな種類が売られているようね。

いろいろな種類が売られている、と言っていたけれど、どのようなインスタント食品があるのかな。近所のスーパーマーケットのんに聞いてみよう。

家の人

【メモ①】

四月十七日（金）
○取材をした相手
家の人
○インスタント食品のよさ
・軽くて持ち運びが楽
・いろいろな種類がある

【スーパーマーケットの店長の話】

いろいろなインスタント食品がありますよ。最近では、次々に新製品が発売され、カレーやシチュー、パスタなど、いろいろな種類があり、好みに合わせて選ぶことができると好評です。

また、フリーズドライという製法で作られたものがあります。調理が簡単なだけではなく、栄養価が保たれ、もとの味やかおりとほとんど変わらないという特徴があります。

インスタント食品は、一食分で売られているものが多いので、一人暮らしの方もよく買われているみたいですよ。

店長

【メモ②】

四月十八日（土）
○取材をした相手
スーパーマーケットの店長
○インスタント食品のよさ
・好みに合わせて選ぶことができる
カレー、シチュー、パスタなど
・フリーズドライ製法は
栄養価が保たれる
もとの味やかおりとほぼ変わらない

【一人暮らしの森さんの話】

一人暮らしの人もよく買っている、と言っていたけれど、一人暮らしの人が感じているよさも知りたいな。近所の森さんに聞いてみよう。

インスタント食品は、調理が簡単です。一人分だけ作ることができるので、作りすぎたり、食材をむだにしたりすることが少なくて助かっています。

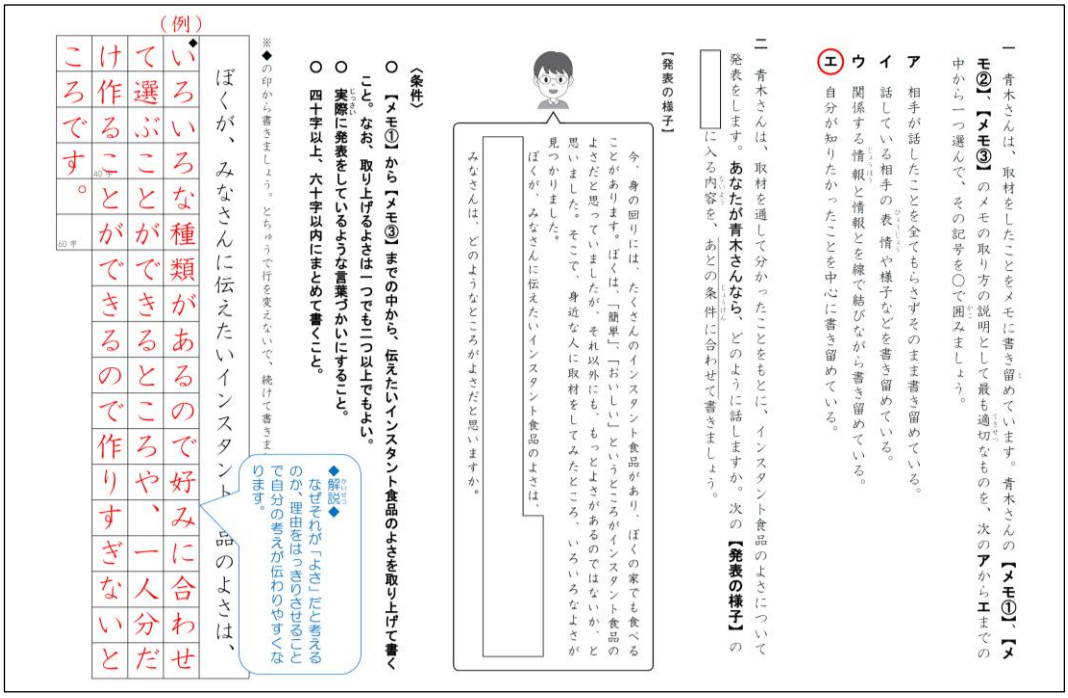
それに、年をとると買い物に行くのも大変ですが、インスタント食品は長持ちするので、買い置きができて便利ですよ。

森さん

【メモ③】

四月十九日（日）
○取材をした相手
一人暮らしの森さん
○インスタント食品のよさ
・一人分だけ作ることができるから
作りすぎない
食材をむだにすることが少ない
・長持ちするから
買い置きができる

※問題は、うらに続きます。



一　青木さんは、取材をしたことをメモに書き留めています。青木さんの【メモ①】、【メモ②】、【メモ③】のメモの取り方の説明として最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を○で囲みましょう。

ア　相手が話したことを全てもらさずそのまま書き留めている。
イ　話している相手の表情や様子などを書き留めている。
ウ　関係する情報と情報とを線で結びながら書き留めている。
エ　自分が知りたかったことを中心に書き留めている。

二　青木さんは、取材を通して分かったことをもとに、インスタント食品のよさについて発表をします。あなたが青木さんなら、どのように話しますか。次の【発表の様子】の［　］に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

【発表の様子】

今、身の回りには、たくさんのインスタント食品があり、ぼくの家でも食べることがあります。ぼくは、「簡単」、「おいしい」というところがインスタント食品のよさだと思っていましたが、それ以外にも、もっとよさがあるのではないか、と思いました。そこで、身近な人に取材をしてみたところ、いろいろなよさが見つかりました。

ぼくが、みなさんに伝えたいインスタント食品のよさは、［　］

みなさんは、どのようなところがよさだと思いますか。

〈条件〉

○【メモ①】から【メモ③】までの中から、伝えたいインスタント食品のよさを取り上げて書くこと。なお、取り上げるよさは一つでも二つ以上でもよい。
○実際に発表をしているような言葉づかいにすること。
○四十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きます。

（例）

ぼくが、みなさんに伝えたいインスタント食品のよさは、

◆いろいろな種類があるので好みに合わせて選ぶことができるところや、一人分だけ作ることができるので作りすぎないところです。

60字

◆解説◆
なぜそれが「よさ」だと考えるのか、理由をはっきりさせることで自分の考えが伝わりやすくなります。

＊学校の先生は、「みえの学力向上県民運動」のホームページ「先生のページ」、「学-Viva!!セット(小学校)」内の「国語 第19弾」から、ダウンロードできます。

＊児童の端末では、「ＣＢＴシステム」にログインし、「ワークシート」内の「小学校→５年生→国語→話すこと・聞くこと」から、ダウンロードできます。

④　課題の改善に向けた授業例の紹介（授業アイディア例より）

国語

TYPE Ⅲ

B1

「興味のあることを調べて友達に伝えよう」

～目的や意図に応じて，話の構成を工夫し，場に応じた適切な言葉遣いで話す～

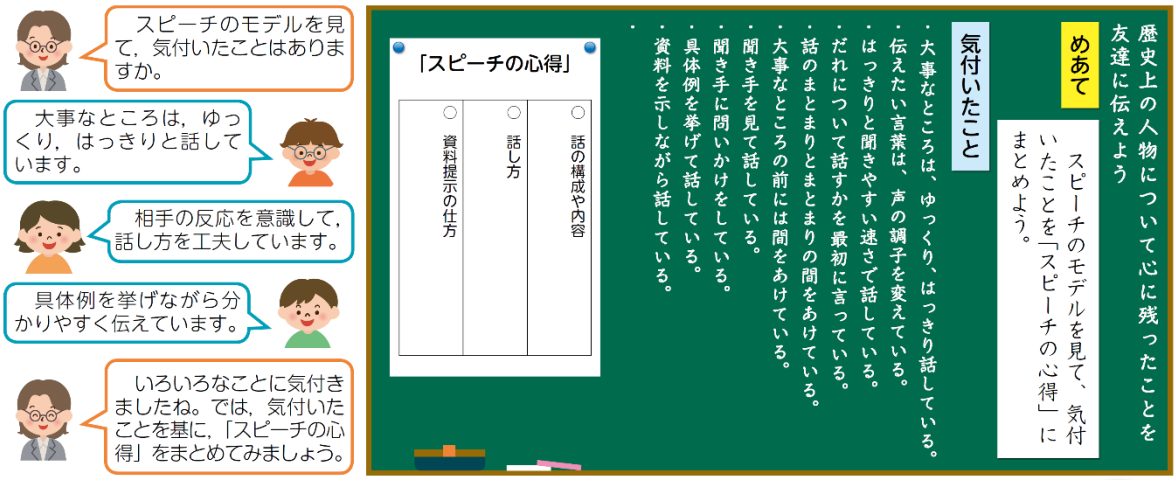
目的や意図に応じて，話の構成や内容を工夫し，場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題が見られました。そこで，本アイディア例では，この課題を解決するために，児童が興味・関心をもっている事柄について，調べたことをスピーチ形式で友達に伝えることについての指導事例を紹介します。なお，本アイディア例は，第５学年以上を対象としています。

授業アイディア例　**歴史上の人物について心に残ったことを友達に伝えよう（全７時間）**

興味をもった歴史上の人物について調べ、スピーチを行う

学習過程	〈主な学習活動〉	〈指導上の留意点〉
第一次	①　スピーチのモデルを聞いて感想を話し合い，自分が興味をもった歴史上の人物についてスピーチを行うという学習内容を知る。 ②　今回のスピーチの目的，相手，時間，場を知り，学習計画を立て，自分がスピーチに取り上げる歴史上の人物を決める。	■　スピーチのモデルから児童が気付いたスピーチのよさを，「スピーチの心得」としてまとめる。 ■　スピーチを行うためには，「調べる」，「伝えたいことを決める」，「発表原稿やメモを作る」，「練習をする」などの活動が必要であることを確認する。
第二次	③　自分が選んだ人物について，社会の教科書や資料集などで調べたことを基に自分の考えを明確にし，スピーチの構成と内容を考える。 ④　自分の考えが伝わるように，③で考えた構成と内容を基にスピーチメモを作成する。 ⑤　メモを基にスピーチの練習を行い，友達と助言し合う。	■　調べたことの中から，友達に伝えたいことを明確にし，スピーチの構成や内容を考えることができるようにする。 ■　児童の実態に応じて，発表原稿を作成してから，それを基にスピーチメモを作成するなど，指導を工夫する。 ■　スピーチの話の構成や内容，話し方など，自分が助言をもらいたい観点を明確にしておくことを確認する。
第三次	⑥　友達からの助言を基に，スピーチの構成や内容を見直し，必要に応じて練習を行う。 ⑦　歴史上の人物について心に残ったことを発表し合い，学習を振り返る。	■　これまで学習でまとめてきた「スピーチの心得」を基に，自分の改善点に気付くことができるようにする。 ■　自分のスピーチを振り返り，次にスピーチを行うときに生かしたいことを確認する。

第一次①／７　**スピーチのモデルを基に，気付いたことを「スピーチの心得」にまとめる**



ポイント　スピーチを行う際，自分が伝えたいことを伝えるためにはどの「スピーチの心得」を使えばよいのかを児童が判断することができるようにします。そのために，「スピーチの心得」をノートやカードなどにまとめ，児童が必要に応じて参考にすることができるようにしておくことが大切です。

課題の見られた問題の概要と結果

B 1　スピーチの練習をする（「折り紙」の紹介）

B 1三　正答率 **48.6**％　折り紙のみりょくについて，スピーチメモとグループの話合いで出された意見を基に書く

学習指導要領における領域・内容

〔第５学年及び第６学年〕Ａ　イ
〔第５学年及び第６学年〕Ｂ　ウ

第二次④／７　自分が選んだ人物について，心に残ったことが伝わるように，スピーチメモを作成する

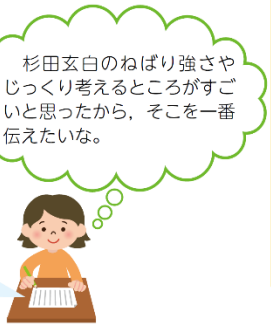
〈スピーチメモの例〉

1　杉田玄白についての説明
・江戸時代の医者である。
・オランダ語の医学書を訳した。

2　心に残ったこと
・辞書がない時代に、日本語に訳すことは大変だった。
・オランダ語の一行を訳すのに一日かかることもあった。

3　学んだこと
・難しくてもあきらめずに、ねばり強く、じっくり考えることが大切だと学んだ。

4　まとめ
・ねばり強く、じっくり考えるようにしていきたい。



ポイント
目的や意図に応じて，話の構成を工夫し，話の要点を短い言葉で順序立てて記述するように指導をすることが大切です。
スピーチメモを作成し，そのメモを活用して話すことで，話の構成を意識しながら相手の反応を見て話すことができるというよさを実感できるように指導することが大切です。

第二次⑤／７　スピーチの練習を行い，友達と助言し合う

スピーチメモを見ながら話す練習をする

〈スピーチの例〉

これから、みなさんに杉田玄白のことを紹介します。・・・・

これを見てください。これは、玄白が訳すのにとても苦労したオランダ語です。今のように辞書がないので、オランダ語を日本語に訳すのは大変なことでした。もっている知識や、分かっていることを使って、じっくり考えるため、一行を訳すのに一日かかることもあったそうです。・・・・

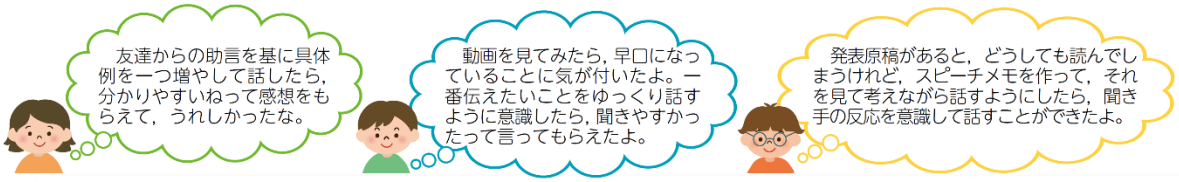
私は、杉田玄白から、難しくてもあきらめずに、ねばり強く、じっくり考えて、最後までやりとげることが大切だと学びました。・・・・

これからは、杉田玄白から学んだことを心に留め・・・・

練習の様子を互いに見合いながら助言をする

ポイント
話し言葉には，発せられた途端に消えていくという特質や，聞き手の反応やその場の状況などの影響を強く受けながら理解されたり表現されたりするという特質があります。自分のスピーチの改善点を検討するために，話す様子を動画で撮影するなどして，児童が自分自身の話す様子を振り返ることができるようにすることが大切です。

第三次⑦／７　発表会を行い，学習を振り返る



本授業アイディア例　**活用のポイント！**

- 本事例では，第６学年の社会科における歴史の学習との関連を図り，自分が興味・関心をもった歴史上の人物を取り上げました。スピーチの話題として，自分の趣味やクラブ活動などを取り上げるなど，児童の実態や他教科等における学習を踏まえ，児童が伝えたいと思うような内容を設定することが大切です。
- 高学年における「C 読むこと」のウの指導事項と関連を図り，自分にとって必要な情報について，図書資料を用いて調べる活動に重点を置いて指導することも考えられます。

参照▶「平成 29 年度　報告書　小学校　国語」P.52 ～ P.63，「平成 29 年度　解説資料　小学校　国語」P.40 ～ P.48

国立教育政策研究所ホームページ
「平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイディア例」
（https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html）

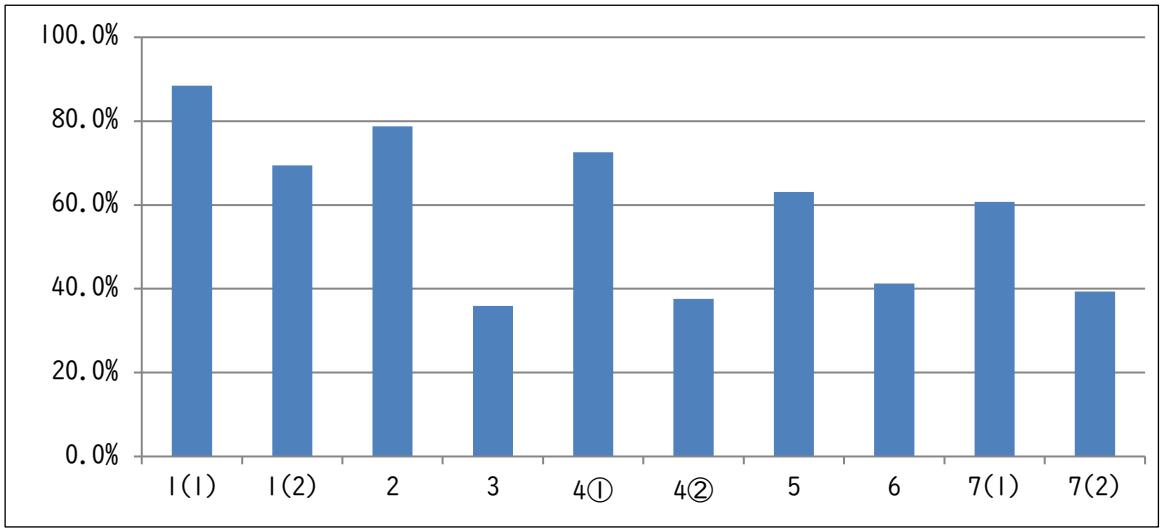
令和５年度第１回みえスタディ・チェックの結果（小学校算数）

１　第４学年

（１）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

平均正答率 （平均正答数）	平均 無解答率	領域別平均正答率				
		数と計算	図形	測定	変化と 関係	データ の活用
58.7% （5.9 問/10 問）	2.46%	63.8%	41.3%	63.1%	－	50.0%

（２）各問題の正答率グラフ



（３）各問題の正答率・改善状況

問題番号		問題概要	領域	問題 形式	正答率	過去 同一問題 正答率	改善 状況
1	（１）	105×４の計算をする	数と計算	短答	88.5%	－	－
	（２）	23×38 の計算をする	数と計算	短答	69.5%	72.9%	-3.4
2		６は２の何倍かを求める	数と計算	短答	78.7%	－	－
3		12÷３の式で求められる問題をすべて選択する	数と計算	選択	35.9%	34.4%	+1.5
4	①	１ｍを２等分した１つ分の長さを分数で表す	数と計算	短答	72.6%	74.2%	-1.6
	②	２ｍを６等分した２つ分の長さを分数で表す	数と計算	短答	37.6%	38.2%	-0.6
5		午前 11 時 50 分から午後１時 10 分までの時間を選択する	測定	選択	63.1%	54.4%	+8.7
6		二等辺三角形を描くための頂点を２つ選択する	図形	選択	41.3%	28.9%	+12.4
7	（１）	棒グラフから、からあげが好きな人とシチューが好きな人とでは、どちらが何人多いかを求める	データの活用	短答	60.7%	55.8%	+4.9
	（２）	２つの棒グラフの１目盛りの数の違いに着目し、示された事柄の正誤について選択し、その理由を説明する	データの活用	記述	39.4%	37.1%	+2.3

【改善が図られた問題】

・午前 11 時 50 分から午後 1 時 10 分までの時間を選択する（5）
・二等辺三角形を描くための頂点を２つ選択する（6）
・棒グラフから、からあげが好きな人とシチューが好きな人とでは、どちらが何人多いかを求める（7(1)）

【課題が見られる問題】

・23×38 の計算をする（1(2)）
・１ｍを２等分した１つ分の長さを分数で表す（4①）
・２ｍを６等分した２つ分の長さを分数で表す（4②）

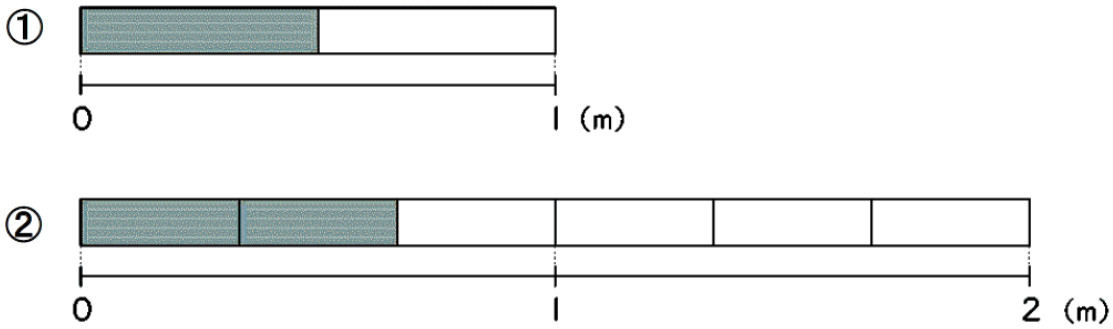
（4）課題が見られる問題とその課題の改善に向けた指導のポイント等

① 課題が見られる問題

4①② の設問 （正答率：①72.6% ②37.6%）

4 ①，②のテープの，色をぬったところの長さは，それぞれ何ｍですか。分数で表しましょう。

※かい答は，かい答用紙に書きましょう。

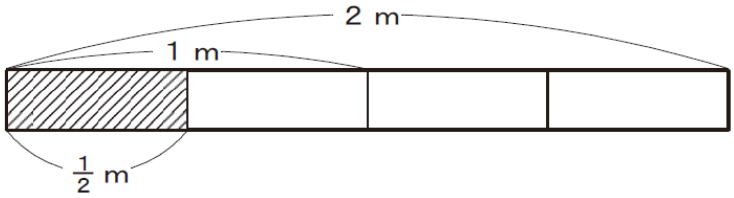


②　課題の改善に向けた指導のポイント
分数のいろいろな意味を理解できるように指導する

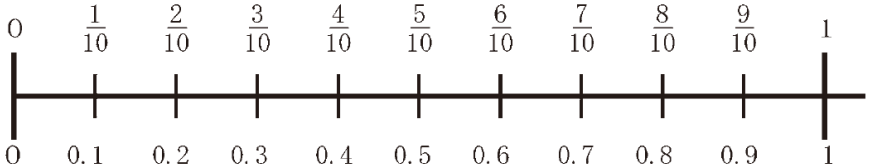
【第３学年】　Ａ　数と計算
（６）分数とその表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
（ア）等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることを知ること。また、分数の表し方について知ること。

$\frac{2}{3}$を、「具体物を３等分したものの二つ分の大きさ」と、「$\frac{2}{3}$L、$\frac{2}{3}$mのように、測定したときの量の大きさ」のように、分数の意味について、その観点の置き方によって、様々な捉え方ができるようにすることが大切です。

例えば、下の図のような２ｍのテープがあるとします。このとき、テープの色が付いた部分はテープ全体の$\frac{1}{4}$です。だから、テープ全体の長さが２ｍだとすると、色が付いた部分の長さは、２ｍの$\frac{1}{4}$であるといえます。一方、実際の長さを分数で表すと１ｍの$\frac{1}{2}$なので、$\frac{1}{2}$mです。



なお、小数の0.１と分数の$\frac{1}{10}$などを数直線を用いて関連付けて取り扱うことも大切です。分数を数として捉えることができるようにするために、分数を数直線の上に表示するなどの指導の工夫が必要です。さらに、小数の0.１と分数の$\frac{1}{10}$などを同一の数直線の上下に表し、大きさが同じ数であることを実感できるよう配慮します。



分数が用いられる場面で、必要に応じて具体物や絵、図を用いて繰り返し指導し、それぞれの分数の意味を理解できるようにすることが大切です。

③　課題に対応したワークシート

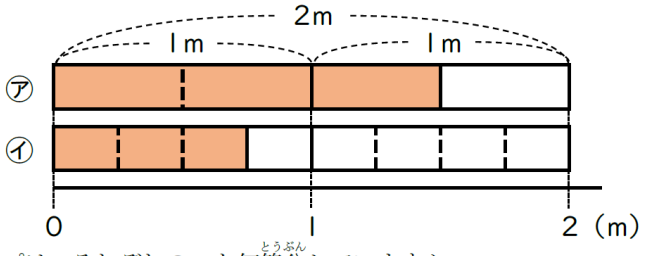
＜小学校３年生の学習内容＞　答え

数と計算

分数について考えよう

年　　組　　番　名前

1　下の図について，次の問題に答えましょう。



（1）㋐，㋑のテープは，それぞれ２mを何等分していますか。

㋐　4　等分，㋑　8　等分

（2）㋐，㋑のテープの，色をぬったところの長さを，それぞれ「２mの $\frac{□}{□}$ の長さ」という表し方で書きましょう。

㋐　２mの $\frac{3}{4}$ の長さ，㋑　２mの $\frac{3}{8}$ の長さ

何等分していますか。

㋐　2　等分，㋑　4　等分

の長さは，それぞれ何mですか。

㋐　$\frac{3}{2}$ $\left(1\frac{1}{2}\right)$ m，㋑　$\frac{3}{4}$ m

◆かいせつ◆

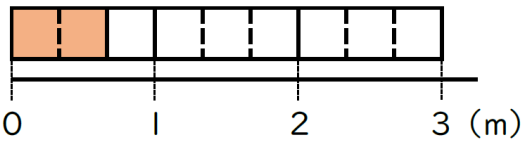
$\frac{3}{4}$mとは，もとの長さ１mの $\frac{3}{4}$ の長さです。また，$\frac{1}{4}$mの３こ分の長さです。

㋐の色をぬったところの長さは，２mの $\frac{3}{4}$ の長さですが，$\frac{3}{4}$ mではありません。

分数は，もとの大きさ（長さ）に注目することが大切です。

2

下のアからエまでの中から，すべてえらんで，その記号を書きましょう。



ア　色をぬったところの長さは，$\frac{2}{3}$ mである。

イ　色をぬったところの長さは，３mの $\frac{2}{3}$ の長さである。

ウ　色をぬったところの長さは，$\frac{2}{9}$ mである。

エ　色をぬったところの長さは，３mの $\frac{2}{9}$ の長さである。

ア，エ

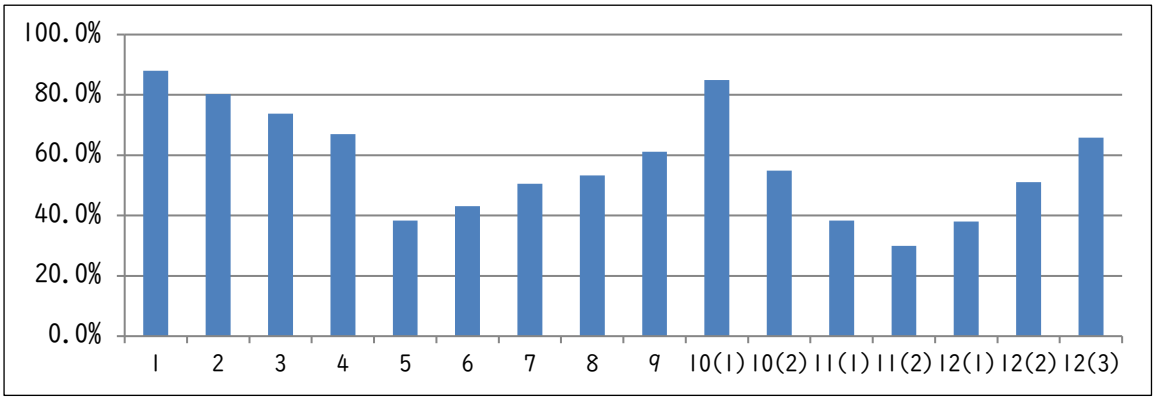
＊学校の先生は、「みえの学力向上県民運動」のホームページ「先生のページ」、「学-Viva!!セット(小学校)」内の「算数 第20弾」から、ダウンロードできます。

２　第５学年

（１）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

平均正答率 （平均正答数）	平均 無解答率	領域別平均正答率				
		数と計算	図形	測定	変化と 関係	データ の活用
57.4% (9.2 問/16 問)	2.10%	63.0%	52.0%	57.2%	－	51.6%

（２）各問題の正答率グラフ



（３）各問題の正答率・改善状況

問題番号		問題概要	領域	問題 形式	正答率	過去 同一問題 正答率	改善 状況
1		806－9の計算をする	数と計算	短答	88.0%	88.5%	-0.5
2		316×24 の計算をする	数と計算	短答	80.3%	79.1%	+1.2
3		85764 を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選択する	数と計算	選択	73.8%	70.3%	+3.5
4		30 人が１つの長椅子に４人ずつ座るときに必要な長椅子の数を求める式と答えを選択する	数と計算	選択	67.0%	64.3%	+2.7
5		1.5÷３の式で求められる問題を全て選択する	数と計算	選択	38.3%	41.2%	-2.9
6		色をぬった部分の長さが 3/4ｍのテープを選択する	数と計算	選択	43.1%	43.1%	0.0
7		20 は８の何倍かを求める	数と計算	短答	50.5%	－	－
8		午前 10 時 40 分から午後１時 15 分までの時間を求める	測定	短答	53.3%	50.1%	+3.2
9		重さがおよそ１kgのものを選択する	測定	選択	61.1%	58.6%	+2.5
10	（１）	角㋑の大きさが何度であるかを選択する	図形	選択	84.9%	83.6%	+1.3
	（２）	分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める	図形	短答	54.9%	53.3%	+1.6
11	（１）	示された図形の面積を求めるために、長方形 ABHF を長方形 EHCD の上に動かしてできた長方形 AHCF のたての長さを表す式を書く	図形	短答	38.4%	37.1%	+1.3
	（２）	24－６が、示された形の面積をどのように求めているのかを、「24」と「６」がどのような図形の面積を表しているのかがわかるように、言葉と数、記号を使って説明する	図形	記述	29.9%	31.8%	-1.9

12	（1）	本の貸出冊数について、３つの棒グラフから分かることとして正しいものをすべて選択する	データの活用	選択	38.0%	31.8%	+6.2
	（2）	二次元表の「24」がどのような数を表しているかがわかるように、表の中の言葉を使って説明する	データの活用	記述	51.1%	52.4%	-1.3
	（3）	二次元表の　□　の部分の数を使って描いた棒グラフを選択する	データの活用	選択	65.8%	64.7%	+1.1

【改善が図られた問題】

・85764 を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選択する（３）
・午前 10 時 40 分から午後 1 時 15 分までの時間を求める（８）
・本の貸出冊数について、３つの棒グラフから分かることとして正しいものをすべて選択する（12(１)）

【課題が見られる問題】

・1.5÷３の式で求められる問題を全て選択する（５）
・24－６が、示された形の面積をどのように求めているのかを、「24」と「６」がどのような図形の面積を表しているのかがわかるように、言葉と数、記号を使って説明する（11(２)）
・二次元表の「24」がどのような数を表しているかがわかるように、表の中の言葉を使って説明する（12(２)）

（４）課題が見られる問題とその課題の改善に向けた指導のポイント等

①　課題が見られる問題

12（２）　の設問　（正答率：51.1%）

次に，りゅうじさんは本の種類と学年ごとの貸出（かしだし）さっ数についてまとめた，下の表を見ています。

本の種類と学年ごとの貸出さっ数　（さつ）

学年／種類	１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生	合計
物語	71	82	86	44	35	22	340
絵本	68	44	22	8	7	5	154
伝記	6	12	18	24	28	19	107
図かん	27	12	4	3	5	6	57
辞典	0	0	8	10	12	15	45
その他	3	8	2	6	3	3	25
合計	175	158	140	95	90	70	728

（２）　上の表の　24　は，何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

※解答（かいとう）は，解答用紙に書きましょう。

②　課題の改善に向けた指導のポイント

二次元の表の数の意味を読み取り、適切に表現できるように指導する

【第４学年】　Ｄ　データの活用
（１）データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のような知識及び技能を身に付けること。
（ア）データを二つの観点から分類整理する方法を知ること。

二次元の表の数の意味を２つの項目及び単位に着目して読み取り、その数の意味を適切に表現できるようにすることが大切です。このことは、数の意味を他者に伝えたり、自分で理解したりするために必要です。

本問では、「24」が「４年生」の列と「伝記」の行が交わる欄に書かれていることから、次の両方を満たしていることを適切に表現する必要があります。

・貸し出された本の種類が伝記であること
・借りた学年が４年生であること

指導に当たっては、例えば、本問を用いて「伝記と４年生の貸出さっ数」や「伝記を借りた４年生の人数」などの表現を基に、数の意味を正しく表現できているか、表現の仕方が適切か、などを話し合う活動を取り入れ、数の単位に着目して「さっ数」と表現することの必要性を理解できるようにすることが考えられます。

③　課題に対応したワークシート

＜小学校４年生の学習内容＞　答え

数量関係（資料の分類整理）

表に整理して説明しよう

年　　組　　番　名前

1　家でイヌやネコをかっているかどうかを 10 人に聞いて、下の【表１】のように記録しました。その記録を【表２】にまとめます。次の問題に答えましょう。

【表１】かっている動物調べ

出席番号	イヌ	ネコ
1	○	×
2	×	×
3	○	×
4	○	○
5	○	×
6	×	×
7	○	×
8	×	×
9	○	○
10	×	○

○：かっている
×：かっていない

【表２】かっている動物調べ（人）

		ネコ ○	ネコ ×	合計
イヌ	○	ア	イ	
	×	ウ	エ	
合計				オ

○：かっている
×：かっていない

（1）【表１】の記録の出席番号１番の人は、【表２】のアからエのどこに入りますか。１つ選んで、その記号を書きましょう。

イ

（2）【表２】のエにあてはまる数を書きましょう。

◆かい説◆
【表２】から、エは、イヌもネコもかっていない人数を表しています。

3

（3）【表２】のオにあてはまる数を書きましょう。

◆かい説◆
【表２】から、オは、イヌやネコをかっているかどうかを聞いた人数を表しています。

10

（4）【表２】のアは、何の人数を表していますか。

（かい答例）
家でイヌもネコもかっている

人たち

（5）【表２】のウは、何の人数を表していますか。

（かい答例）
家でイヌはかっていないが、ネコはかっている

人たち

＊学校の先生は、「みえの学力向上県民運動」のホームページ「先生のページ」、「学-Viva!!セット（小学校）」内の「算数　第 15 弾」から、ダウンロードできます。

＊児童の端末では、「ＣＢＴシステム」にログインし、「ワークシート」内の「小学校→４年生→算数→折れ線グラフと表」の「表②★」から、ダウンロードできます。

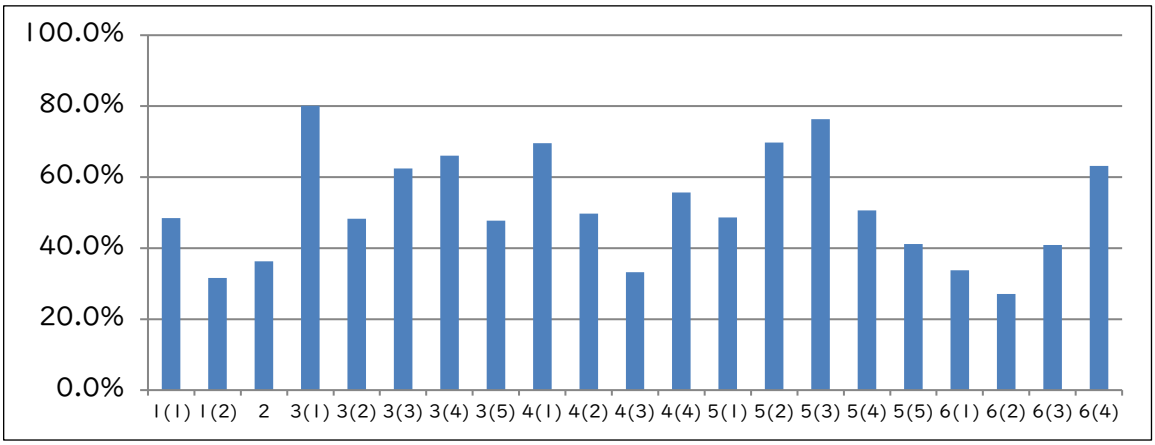
令和５年度第１回みえスタディ・チェックの結果（小学校理科）

１　第５学年

（１）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

平均正答率 （平均正答数）	平均 無解答率	領域別平均正答率			
		「エネルギー」を柱とする領域	「粒子」を柱とする領域	「生命」を柱とする領域	「地球」を柱とする領域
51.5% （10.8 問/21 問）	2.50%	41.2%	57.3%	58.8%	46.0%

（２）各問題の正答率グラフ



（３）各問題の正答率・改善状況　※網掛けは、正答率が過去より５ポイント以上低い問題です。

問題番号		問題概要	領域	問題形式	正答率	過去同一問題正答率	改善状況
1	（1）	サクラが開花する地域をデータを基に選択する	生命	選択	48.5%	48.5%	0.0
	（2）	気温の正しい測り方を選択する	地球	選択	31.6%	32.7%	-1.1
2		方位磁針の適切な操作方法を選択する	地球	選択	36.3%	36.2%	+0.1
3	（1）	見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選択する	生命	選択	80.2%	91.5%	-11.3
	（2）	自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを見直して書く	生命	記述	48.2%	66.6%	-18.4
	（3）	昆虫の体のつくりの特徴を基に、ナナホシテントウが昆虫であるかどうかを説明するための視点を選択する	生命	選択	62.4%	75.5%	-13.1
	（4）	資料を基に、カブトムシは育ち方と主な食べ物の特徴から二次元の表のどこに当てはまるのかを選択する	生命	選択	66.0%	76.1%	-10.1
	（5）	育ち方と主な食べ物の二次元の表から気付いたことを基に、昆虫の食べ物に関する問題を見いだして選択する	生命	選択	47.8%	63.6%	-15.8
4	（1）	冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選択する	地球	選択	69.6%	81.8%	-12.2
	（2）	夜の気温の変化について、他者の予想を基に、記録の結果を表したグラフを見通して選択する	地球	選択	49.7%	65.1%	-15.4
	（3）	結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選択する	地球	選択	33.2%	45.2%	-12.0
	（4）	鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は、何が変化したものかを書く	粒子 地球	短答	55.6%	56.9%	-1.3

5	（1）	空気鉄砲の前玉が飛ぶ理由について、「後玉が前玉に当たって前玉が飛ぶ」という予想が正しい場合における、前玉が飛び出すときの後玉の位置を選択する	粒子	選択	48.6%	43.9%	+4.7
	（2）	空気鉄砲に閉じ込められた空気が後玉に圧されたときの体積の変化と、圧し返す力の変化の組み合わせを選択する	粒子	選択	69.8%	71.0%	-1.2
	（3）	注射器に閉じ込められた水を圧したときの体積の変化を選択する	粒子	選択	76.3%	75.2%	+1.1
	（4）	空気鉄砲に水を閉じ込めた状態で圧し棒を圧した際の、前玉が出るときの後玉の位置を選択する	粒子	選択	50.7%	50.7%	0.0
	（5）	注射器に水と空気を閉じ込めてピストンを圧す実験をしたときの体積の変化に関する結果について、空気と水の性質を基にしてその理由を書く	粒子	記述	41.2%	43.5%	-2.3
6	（1）	乾電池1個のときと比べて、モーターが速く回る乾電池のつなぎ方を選択する	ｴﾈﾙｷﾞｰ	選択	33.8%	28.7%	+5.1
	（2）	示された乾電池とモーターのつなぎ方のうち、モーターが回らないつなぎ方を選択する	ｴﾈﾙｷﾞｰ	選択	27.1%	25.8%	+1.3
	（3）	乾電池の向きを変えたときのモーターが回る速さを選択する	ｴﾈﾙｷﾞｰ	選択	40.9%	41.3%	-0.4
	（4）	検流計の正しいつなぎ方を選択する	ｴﾈﾙｷﾞｰ	選択	63.2%	67.3%	-4.1

【改善が図られた問題】

・空気鉄砲の前玉が飛ぶ理由について、「後玉が前玉に当たって前玉が飛ぶ」という予想が正しい場合における、前玉が飛び出すときの後玉の位置を選択する（5（1））

・乾電池1個のときと比べて、モーターが速く回る乾電池のつなぎ方を選択する（6（1））

【課題が見られる問題】

・自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを見直して書く（3（2））

・育ち方と主な食べ物の二次元の表から気付いたことを基に、昆虫の食べ物に関する問題を見いだして選択する（3（5））

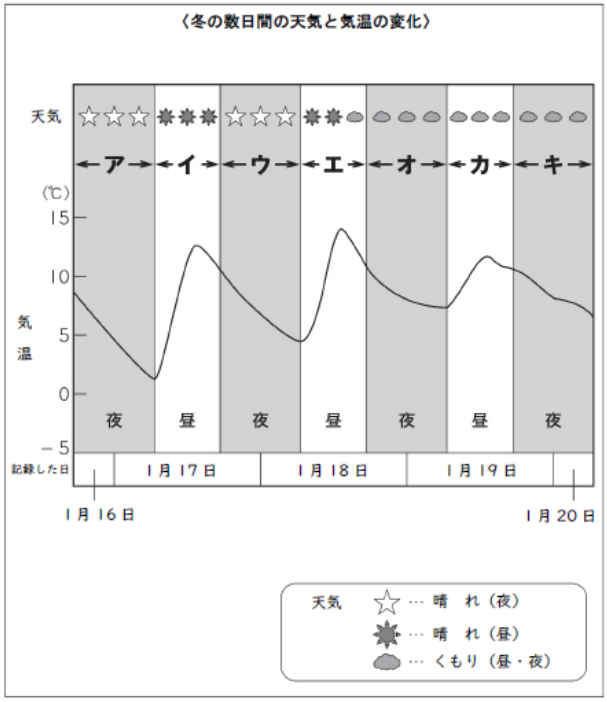
・結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選択する（4（3））

（４）課題が見られる問題とその課題の改善に向けた指導のポイント等

①　課題が見られる問題

４（３）　の設問　（正答率：33.2%）

よしこさんたちは，冬の数日間の天気と気温を観測したり，インターネットで調べたりして，下のように整理をしました。



（３）よしこさんは，【問題】「冬の夜の気温は，どのように変化するのか。」について，〈冬の数日間の天気と気温の変化〉からいえることを，次のようにまとめました。

【結果からいえること】
① 冬の晴れた夜は，気温が下がる。
② 冬のくもった夜は，気温が下がる。
③ 冬の晴れた夜の気温は，7℃ぐらい下がり，冬のくもった夜の気温は，3℃ぐらい下がる。

これらのことから，冬の夜の気温は，下がり続け，冬の晴れた夜は，冬のくもった夜よりも気温の変化が大きいといえる。

上の【結果からいえること】の①は，〈冬の数日間の天気と気温の変化〉のどの部分をもとに，まとめていますか。左のアからキまでの中からすべて選びましょう。

②　課題の改善に向けた指導のポイント

観察、実験などで得た結果について分析して、解釈し、より妥当な考えをつくりだすことができるようにする

【第４学年】　Ｂ　生命・地球
（４）天気や自然界の水の様子について、気温や水の行方に着目して、それらと天気の様子や水の状態変化とを関係付けて調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア　次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。
（ア）天気によって１日の気温の変化の仕方に違いがあること。

観察、実験などで得た結果について分析して、解釈し、より妥当な考えをつくりだすことができるようにするためには、提示された資料から数量、変化の大きさなどの特徴を読み取り、自分の考えを表現できるようにすることが重要です。

指導に当たっては、結果などから結論を導きだすために必要な数量、変化の大きさなどの特徴を見つけ、自分の考えをもち、それらを話し合う場面を設定することが大切です。例えば、１日の気温の変化のグラフから、天気の様子と気温の変化の大きい時間帯や小さい時間帯との関係について読み取り、天気と気温の変化との関わりについて話し合う学習活動が考えられます。

③　課題に対応したワークシート

＜小学校４年生の４月から活用できます＞ 答え

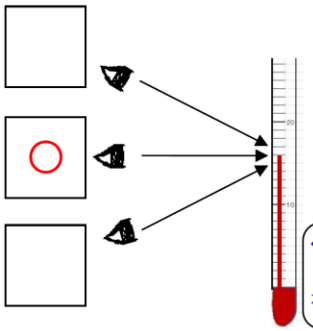
地球

地面の温度のはかり方

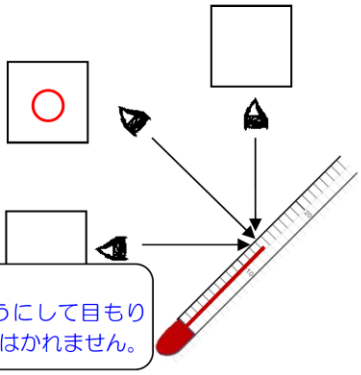
年　　組　　番　名前

1　次の（1）（2）で、温度計の正しい目もりの読み方をしているものにそれぞれ○をつけましょう。

（1）

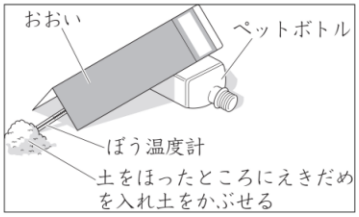


（2）



◆かいせつ◆
温度計と直角になるようにして目もりを読まないと正しい温度がはかれません。

2　あかねさんは、右の**図**のようにして家のまわりの地面の温度をはかることにしました。次の（1）（2）の問いに答えましょ



図

◆かいせつ◆
日なたの地面の温度をはかるときは、
・日光が直せつ温度計をあたためてしまうので、温度計におおいをします。
・地面を少しほって、えきだめを入れ、土をかぶせます。

・温度計に日光がちょくせつ当たらないようにするため。
・日光が当たると、正しい地面の温度をはかれないため。
・おおいをしないと日光がちょくせつ温度計に当たってしまい正しくはかれないので、日光をさえぎるため。

（2）　あかねさんは、午前９時から午後３時まで、２時間おきに地面の温度を記ろくしました。

あかねさん

温度をはかった場所は，午前中ずっと日かげでしたが，午後から日なたになりました。

◆かいせつ◆
あかねさんのことばから、午前中はあまり温度が上がらず、午後になってから上がり方が大きくなっているということがわかります。

あかねさんが地面の　　正しいものはどれですか。下の

	午前９時	午前11時	午後１時	午後３時
1	13℃	14℃	15℃	16℃
2	13℃	14℃	19℃	21℃
3	14℃	18℃	21℃	22℃
4	14℃	18℃	18℃	19℃

2

＊学校の先生は、「みえの学力向上県民運動」のホームページ「先生のページ」、「学 Viva セット(小学校)」内の「理科 第 15 弾」から、ダウンロードできます。

④　課題の改善に向けた授業例の紹介（授業アイディア例より）

理 科

指導の狙い

気温の変化のグラフや天気のデータから情報を取り出し，分析できるようにする。

課題の見られた問題の概要と結果

4(5)　天気の様子と気温の変化とを関係付けて，気温の変化を表したグラフを選び，選んだわけを書く。
正答率 17.1%

学習指導要領における領域・内容

〔第３学年〕　Ｂ　生命・地球
(3)　太陽と地面の様子
日陰の位置の変化や，日なたと日陰の地面の様子を調べ，太陽と地面の様子との関係についての考えをもつことができるようにする。
ア　日陰は太陽の光を遮るとでき，日陰の位置は太陽の動きによって変わること。
〔第４学年〕　Ｂ　生命・地球
(3)　天気の様子
１日の気温の変化や水が蒸発する様子などを観察し，天気や気温の変化，水と水蒸気との関係を調べ，天気の様子や自然界の水の変化についての考えをもつことができるようにする。
ア　天気によって１日の気温の変化の仕方に違いがあること。

授業アイディア例

第４学年「天気の様子」〔全12時間〕（本時５／12）

第１次（５時間）

問題解決の過程例

1（体験活動Ⅰ）
事象への働きかけ
（1／5）
気温の変化のグラフを見て，天気との関係について話し合う。

2（言語活動Ⅰ）
問題，予想や仮説，観察・実験計画
晴れた日と，曇りや雨の日の気温の変化について予想や仮説をもち，調べる計画を立てる。

3（体験活動Ⅱ）
観察・実験
（2・3・4／5）
晴れた日と，曇りや雨の日の気温の変化を調べる。

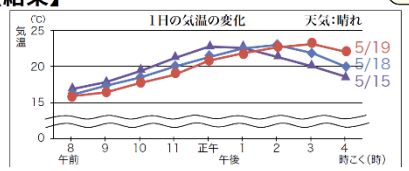
4（言語活動Ⅱ）
結果の整理，考察，見方や考え方
（5／5）
グラフから読み取れることを基に，天気による１日の気温の変化の仕方に違いがあることをまとめる。

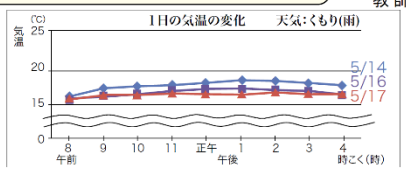
【働きかけ】晴れ，曇り，雨の日の１日の気温を実際に複数回測る。　ポイント１

問題
晴れた日とくもりや雨の日では，１日の気温の変化にちがいがあるのだろうか。

天気別にグラフを重ねて比べてみましょう。

【結果】





【考察】

晴れた日は山型のようなグラフになるんだね。

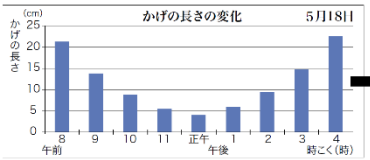
晴れた日は曇りの日に比べて，気温の変化が大きいね。

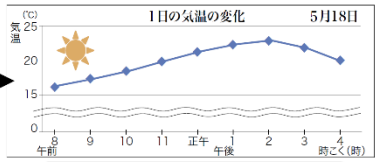
影のグラフからも天気が考えられるね。

曇りや雨の日は平らなグラフだね。

曇りや雨の日は寒く感じるから，気温が下がっていくと思っていたけど，気温はあまり変わらないね。

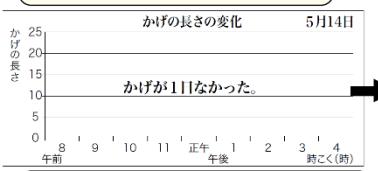
曇りや雨の日は日光が雲で遮られるから，気温が上がらないんだね。

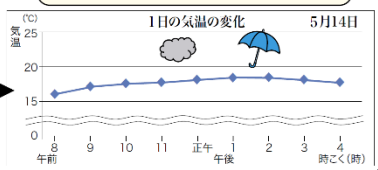




この日は１日，影が観察できたね。

晴れていたことがわかるね。





この日は１日，影が観察できなかったね。

曇りか雨だったことがわかるね。

見方や考え方

晴れた日とくもりや雨の日では，気温の変化の仕方にちがいがある。晴れた日は，山型のようなグラフになる。くもりや雨の日は，あまり気温の変化がない平らなグラフになる。

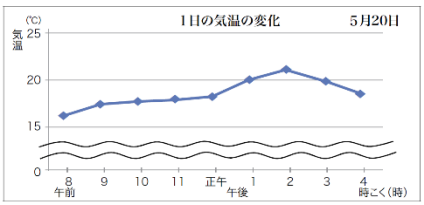
5 （言語･体験活動Ⅲ）活用関連

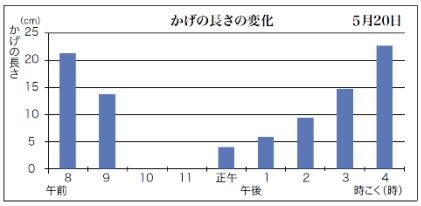
１日の中で天気が変化した日の気温の変化のグラフから，天気の変化を考え，まとめる。

インターネットで5月20日の気温の変化と影の長さの変化を調べたグラフを見つけたよ。この日はどんな天気だったのかな。

問題

５月20日はどのような天気だったのだろうか。





【予想】

正午からは山型をしているから晴れていたはずだね。

グラフが平らな午前中は曇りか雨だったと思うよ。

そうかな。影のグラフを見てみると，午前８時と９時は影があったことがわかるよ。影があるということは，晴れていたはずだよ。

ポイント２

前の時間の晴れと曇りの日の気温の変化のグラフや影の長さの変化のグラフを基に調べてみましょう。

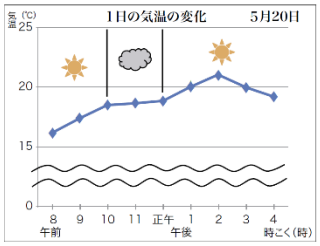
影があった時間帯は晴れていて山型になり，影がなかった時間帯は曇っていて平らなグラフになるかどうか調べてみよう。

【考察】

午前８時から10時前までは晴れていたから，気温が上がり，午前10時から正午前までは曇っていたから，気温はあまり変わらない。正午からまた晴れたから，気温が上がって山型になっているんだね。

＜ノート例＞

５月20日はどのような天気だったのだろうか。



かげの様子やグラフの形から考えると，午前８時と９時にはかげがあるので，晴れだと考えられる。

午前10時から正午前まではかげがないので，くもりか雨だと考えられる。だから，気温もあまり変化しない。

正午からはかげがあるので，晴れて気温が上がったと考えられる。

見方や考え方

５月20日は，朝ははじめ晴れていたけど，と中からくもってきて，午後からまた晴れた天気だったと考えられる。

指導のポイント

1：様々な天気の日の気温を調べ，透明なシートなどに記録する。透明なシートを重ねることで，天気による気温の変化の特徴や傾向について考えさせる。また，コンピュータを使用し，気温のデータを処理させることも考えられる。

2：木の影の有無から天気を考えさせることで，影ができないときの雲を実際に観察させたり，気温の変化の仕方について，根拠をもって考えさせたりする。

第２～３次（７時間）

自然界では水面や地面などから水が蒸発して空気中に含まれることや気温と蒸発量の関係を捉えられるようにするとともに，日常の生活の中での水の状態変化について理解する。

国立教育政策研究所ホームページ

「平成24年度全国学力･学習状況調査の結果を踏まえた授業アイディア例」

（https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html）